



平成 15 年度スタートに当りご挨拶

OECA 会員の皆様、大変ご無沙汰致して居ります。薫風の季節を過ぎんとして居ります。先日、赤目四十八滝に行ってきましたが、心地よい風に清流と滝、加えて天然記念物の山椒魚が岩陰に頭を見せてくれ満足でした。

14年度の総会を5月17日、会員の皆様のご協力により、無事に終了することが出来ましたことを紙面にしてお礼申し上げます。

14年度は、年度始めに予定した以上の活動が出来ました。大阪市（なにわエコライフ）、環境省請負事業（西淀川の脱温暖化対策モデル事業）を始め、省エネルギーセンターの助成金事業である環境講座、環境実験教室など、地域における環境セミナー・イベントへの参加、環境省近畿地区環境対策調査官事務所への技術員の派遣、近畿職業能力開発大学校への講師派遣、大阪ガスより天然ガス車を頂いての天然ガス車のPRなど、多岐に亘りました。

15年度は、14年度の活動に加え、事業場を対象にした事業に取り組んで行きます。それは、環境省のEA21の見直しに対応しての“EA21の普及”、“ISO14001 内部監査員養成講座”、“ISO14001 認証取得支援”、“グリーン購入（調達）関連のセミナー”、OECA 会員の力向上のための“環境研修”等をプロジェクトチームを組んで実施いたします。

各部門の出足は順調であります。会員各位の積極的な応援をお願いいたします。参加希望者は、OECA 事務所にご連絡をお願いいたします。また、15年度は役員の満期を迎え、合わせて、活動の円滑化を図るために執行役員制を実施します。執行役員は法的な役員ではありませんが、昨年に引き続いて活動して頂く事になっています。

この他、総会にて決まりましたことは、総会の資料をお送りいたしますので、お読み頂きます様お願い致します。会員の多数の活動へのご参加をお願い致し、理事長としてのご挨拶に代えます。

理事長 高井 茂



大阪環境カウンセラー協会・第3回通常総会開催

大阪環境カウンセラー協会・第3回通常総会は平成15年5月17日(土)10:00~12:00 大手前の国民會館住友生命ビル 12階小ホールで開催された。

定刻、定員数に達したので、司会（大畑 明理事）から総会の開会が宣言され、議長に満場一致をもって阪野 喬氏を選任した。続いて議長挨拶の後、議事に入り、次の議案が審議・承認された。

平成14年度事業報告、平成14年度決算報告、平成15年度事業計画、平成15年度予算、定款の変更。新役員の選任の件では、理事：上砂正一、小林正中、島林泰人、高井茂、長澤弘一郎、吉村孝史氏 監事：森義信氏を選任した。また、各種寄付金の件が審議・承認された。

詳細は総会資料をご参照下さい。

（中島記）



平成 14 年度脱温暖化ライフ推進支援モデル事業結果報告

民生部門における地球温暖化防止対策事業の一環として、当協会が環境省から受託し、昨年10月からスタートしたこのモデル事業は、大阪市西淀川区野里地区で50戸の家庭等で今年の2月末までの5ヶ月間で実施しました。事業内容は電気使用量の10%削減を目標とし、環境に配慮したライフスタイルを推進するというものでした。この推進に当たっては、大阪市並びに地域スタッフ11人と当協会PJチーム及び協力員等の19人で企画・実施致しました。

省エネナビ、エコワット、省エネ電球、省エネタップ、冷蔵庫センサーの5点セットにより、各戸において4ヶ月間、目標達成に向けて頑張った結果、電気使用量の削減率は5.1%で、

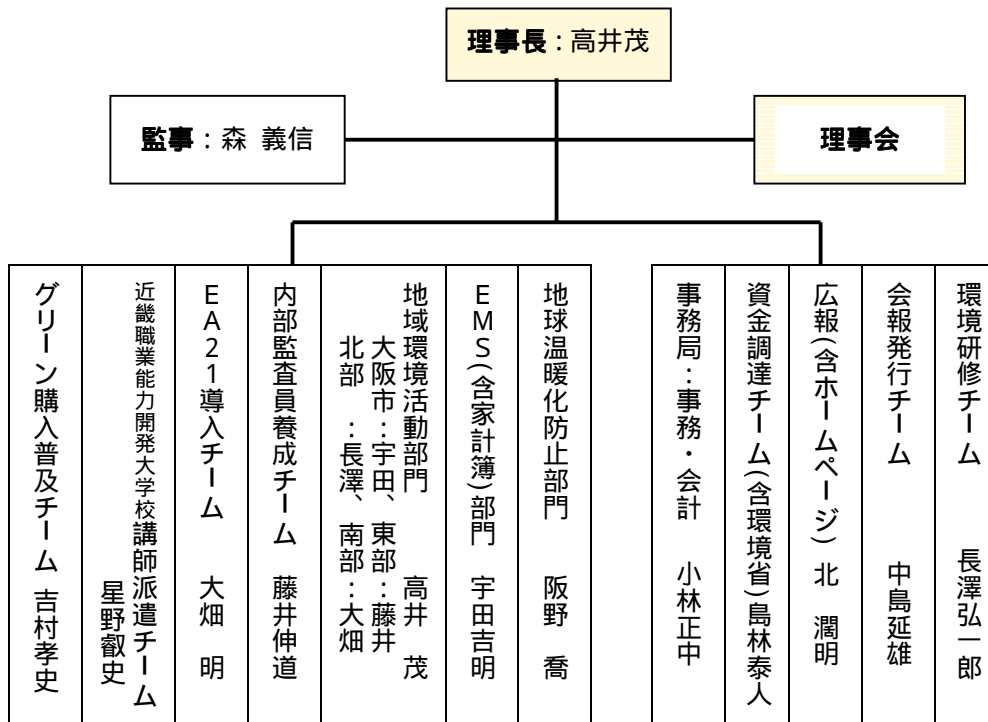
目標にはとどきませんでした。他の事例に比べて高率な結果として評価されています。またエコライフでは、電気、ガス、水道、ゴミ及び自動車の5項目について平均21%、最大36%のエコライフ度が向上しました。今後はこの様な事例の全国的な普及拡大が望まれます。これらの結果は環境省への報告書に詳細にまとめられています。当協会事務所にて閲覧いただけます。(島林泰人記)



(写真：参加者への地球温暖化防止セミナー、協議会及び結果報告書 A4 版 51 頁、CD 版)

大阪環境カウンセラー協会 (OECA) 新組織

H15年5月24日



主要部門の活動計画

地球温暖化防止部門 部門長：阪野 喬
H.15 年度も前年度に引き続き、下記の事業活動を行います。

1. 地球温暖化・省エネルギー地域活動支援事業
 - 1) イオン環境財団の助成事業期間が今年度にまたがっているため、引き続き「地球温暖化と省エネルギー」セミナー、「地球温暖化省エネ移動実験教室」、「環境家計簿」セミナー等を行います。
 - 2) 省エネルギーセンターの助成事業がH14年度で終了したため、H15年度は改めて他の助成事業に応募し、今年度も昨年度に引

き続き「地球温暖化と省エネルギー」セミナー、「地球温暖化省エネ移動実験教室」、「環境家計簿」セミナー等を行います。

2. 省エネモデル校事業への参画
今年度も(財)省エネルギーセンターにより平成13年度より実施されている当事業に対し、推進委員会への参画とともに、モデル校からの依頼による外部講師の派遣を行いません。
3. 天然ガス自動車のPR
今年度も、地球温暖化実験教室の実験機材運搬に必要な商用車として、大阪ガスより天然

ガス自動車の無償貸与を受け、天然ガス車の普及、PRに協力します。

6月以降の活動として、
環境フェアー 3回 実験教室 4回
環境教育セミナー 5回 環境家計簿講座
2回の実施が既に決定しています。

今年度も昨年度に引き続き、会員の皆様のご協力をお願い致します。

**環境マネジメントシステム (EMS) 普及部門
部門長：宇田 吉明**

本年度から「エコアクション21 (EA21)」と「内部環境監査員養成研修」が独立しましたので、当部門は環境 ISO の導入支援や環境 ISO の仕組みを活かした取組みを中心に展開して行きます。

具体的には、自治体や企業の環境 ISO 導入や維持の支援、家庭版環境 ISO や自己宣言型 EMS の構築、推進、審査・認定などがあります。大阪市の「なにわエコライフ」制度は家庭版環境 ISO ですが、OECA が企画から参画し、審査基準づくり、認定審査なども行い、今年は2年目の活動をしています。

EMS の普及に関しては大阪府「中小企業支援センター」や大阪市「あきないえど」を始め、商工会議所などと連携を深めて、活動の場を広げたいと思います。

また、EA21 や内部環境監査とも繋がりががありますので、内部コミュニケーションも充実させて展開してゆきます。

OECA の財源確保にも貢献できる部門でもありますので、皆様と一緒に営業努力をして、実績をつくり、貢献できるようにしたいと思っていますので、ご参画をお願いします。

環境研修チーム 部門長：長澤 弘一郎

最近の環境テクノロジーの分野における各種科学、技術の発展は目覚しく、我々環境カウンセラーとしても、その全容を的確に把握することは当面の急務です。また、環境と言うキーワードなしではビジネスも立ち行かない時代が確実に近づいてきています。そこで、これら先端技術の修得及びエコロジー全般への認識をより深め、協会員の一層の実力向上を図るために協会内外の講師による環境研修制度を新設する事になりました。

この活動にあたって大阪環境カウンセラー協会会員全員のご意見、ご希望を頂くために下記のアンケートを実施致したく存じます。協会員皆様の絶大なご協力をお願いします。

尚、下記アンケートに協会員皆様のご返信を頂きたくよろしくお願い致します。

アンケート

- 1) テーマについて：具体的に、例えば 燃料電池、バイオマス、リサイクルなど。
- 2) 開催回数： A) 2～3ヶ月に1回程度 B) 6ヶ月に1回程度 C) 月1回程度
- 3) 研修代：A) 無料が良い B) 有料でも良い

- 4) 研修の形態： A) 1～2時間の講義形式 B) 見学会などを組み合わせる

5) その他：ご意見あればお書きください。
回答方法は2) B 3) A のようにお答えください。

返送はメールの場合 宛名を oea@mw.0038.net に変更し、CC を koi_naga@ybb.ne.jp にして送信ください。
郵送、FAX などの場合 OECA 事務所 (長澤) 宛にお願いします。

内部監査員養成講座チーム 部門長：藤井 伸通

現在、内部監査員養成講座チームでは某製薬会社の研究所がISO14001を認証取得するための社員研修を行っています。内部監査員60名の養成も含め約500人に対する研修です。今後、本社、他工場の研修も頂けたらと期待しています。

この5月からpiaNPOで内部監査員養成講座 (open) 二日間コースを定期的に開催しています。

定員は24名で研修費は25,000円/人です。研修費用は民間会社の1/2～1/3です。

残念ながら第1回目の研修参加者は4名でした。今年度中には1回/月ペースで開催できるようにしたいと思います。OECA 会員の方は、15,000円/人です。エコアクション21の理解のためにも是非とも受講をお勧めします。

今後の開催予定は第2回目7月17～18日、第3回目9月11～12日です。

グリーン購入チーム 部門長：吉村 孝史

2002年度グリーン購入大賞は中小企業部門 (大松土建)、大企業部門 (松下電器産業) も大阪本社の会社が受賞した。これを機に大阪でのグリーン購入の流れは急速に加速しつつある。また、一方、中小企業向け環境管理システム「エコアクション21」も新展開をむかえつつある。

このタイミングをとらえ、当協会の活動を市民分野だけでなく事業分野にも広げてゆく機会とするべく、「グリーン購入セミナー」を開催する。

第1回	5月17日	開催済み
第2回	8～9月	予定
第3回	11～12月	予定
第4回	2～3月	予定

第1回、3回は全般的なものとし、第2回、4回は業種を絞る予定である。

何れも当協会会員教育との連携を図るとともに、「エコアクション21」の最新情報を伝える場としたい。

EA21導入チーム 部門長：大畑 明

「グリーン購入」という言葉がよく聞かれるようになりました。製品の購入にあたり「製品の環境」と「プロセスの環境」が問われる時代になってきました。

「製品の環境」には早くから環境対応がなされていますが製品が作られたり、(特に)製品が販売されているところの環境対応はほとんどなされていないのが現状です。この「プロセスの環

境」を担保するのが環境マネジメントシステムの構築になります。それには、ISO14001とEA21(環境活動評価プログラム)があります。ISO14001は取得に数百万の費用がかかる。EA21は取得費が格安であるが平成15年度まで届出登録制度であるために、実施に対する信憑性が欠けていると不評であったが、平成16年度より監査人による認証登録制度を実施することにより信用を得ることになります。日本の中小企業は700万社とも言われています。大企業はISO14001(4月末現在の登録件数12,092件)を取得しているが、中小企業は出遅れています。そこで、その原因の一つである取得費用を大幅に削減し、新EA21にて、ISO14001の簡素化された環境マネジメントシステムを用いることはプロセスの環境作りに大きく寄与するものと考えます。OECAではEA21チームを組み積極的に対応しますので、皆様のご支援ご参加をお待ちしています。

**近畿職業能力開発大学校講師派遣チーム
部門長：星野 徹史**

近畿職業能力開発大学校と大阪環境カウンセラー協会の間で、年間3期(4ヶ月)にわたって環境関連の授業を受け持つことが、契約された。

授業は1期間に9ユニットあり、それぞれのユニットは3日間の講義を含む。講師はユニット単位で受け持つことが決まっている。ユニットとしては、「環境科学概論」、「環境関連法規」、「環境アセスメント概論」、「環境マネジメント手法1」、「環境マネジメント手法2」、「環境監査」、「リサイクル関連法規」、「リサイクル技術基盤」、「リサイクル技術の応用手法」の9つである。現在平成15年度の第1期及び第2期の講師人選については終了しているが、第3期についてはこれから行なうので、希望者は、星野までご連絡ください。
E-mail; iso-sakai@office.so-net.ne.jp



TOPICS

「2003年度・なにわエコライフプロジェクト」スタート

昨年度に引き続き大阪市の受託事業なにわエコライフが6月9日、福島区保健福祉センターから説明会(エコライフ・チャレンジシートのつけ方等)がスタートしました。

OECAは、本年度は大阪市24区内10区を分担することになり、各会場とも2~3名の会員が対応することとなりました。

今後の予定は以下の通りです。

- ・ 8月 「ひろめよう」会の開催
- ・ 9月 「がんばってる」会の開催
- ・ 12月 「地球環境保全をめざす市民行動の集い」
- ・ 3月 「なにわエコライフ認定フェア」

アシスト、見学等ご希望の方は、宇田さんへご連絡下さい。
(中島記)



堺市環境フェア・リサイクル2003年

初夏を思わせる暑さの6月8日・日曜日、堺市・泉が丘駅前・ビッグバン交流広場で、「堺市環境フェア・リサイクル2003年」が開催され入場者数は4500人を超え、幼児から小学生の子供さんを持つ家族づれが目立った。OECAは、「エネルギーのもと・電気、その発電実験装置を見て手で動かして電気とCO2温暖化ガスの発生メカニズムをさぐる」をテーマに、火力、水力、風力の発電実験装置をブース内に展示した。水遊びのつもりか、水力発電模型を離れない幼児、太陽電池ロボットと遊ぶ年少さん、蒸気が吹き出しタービンを回す火力発電に見入る5、6年生、燃料電池の仕組みをモル中学生と、将来のたくましい堺市を感じさせられると同時に、OECAによる地域環境教育への重要性・必要性を感じた。
(大畑記)



~事務局より~

新年度のOECA機構変更の一環として、事務局人事も新たに平成14年度までの長沢事務局長から私・小林理事が事務局長に、又事務局員として、北さ(広報その他担当)、森(郁)さん(会計、庶務その他担当)が任せられました。機構は協会独自の事業を展開させる事を目論んだものであり、事務局としてもこの新局面展開に応じた機能を果たすべく、一部手探りの面もありますが、努力する所存です。会員の皆様方には、絶大なるご支援を頂く様お願いする次第です。
(小林正中記)

「会計」と「事務局当番」を担当するにあたって!

今期より会計を担当します「森 郁(もり いく)」と申し

ます。私は、(財)オイスカ 環境 ISO 部会のNGO環境委員として活動しています。今期よりOECA会員としてNPOに参加することになりました。6月より原則として「月・水・金」の10:00~16:00の事務局当番です。又、事務局の会計も担当しますので宜しくお願い申し上げます。
*種々電話連絡などの迅速対応、*会員の皆様への情報提供、*会員の皆様が事務所へ立ち寄り易い雰囲気作り等々、できる限りの支援活動を行いたいと思います。(森 郁記)

HP・URL、メールアドレス下記の通り変更となりました。

(このニュースレターは再生紙を使用しています)

発行者：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会
住 所：〒552-0021 大阪市港区築港2-8-24
piaNPO 411号
TEL:06-6599-0600 FAX:06-6599-0607

編 集：中島延雄
発行人：高井 茂



e-mail: info@osaka-eca.org <http://www.osaka-eca.org/>